

社馬連 13 第 100 号
平成 26 年 3 月 14 日

会員団体各位

日本社会人団体馬術連盟
会長 菅原 俊之
(担当 普及委員会)

日本社会人団体馬術連盟 馬術技能資格
A・B・C グレード審査会開催のお知らせ

標記の件、下記のとおり実施いたしますのでご案内申し上げます。審査は実技審査に加え、筆記試験も併せて実施いたします。

なお、平成 26 年度の東京で開催される審査会は年 2 回(今回ならびに 9 月)を予定いたしております。当連盟主催の競技会に出場を希望している方で、まだ必要な資格を有していない会員の方をはじめ、多くの皆さまの申し込みをお待ちしております。

記

1. 開催日時： 平成 26 年 5 月 6 日(火・祝) 集合時間 8:30
2. 開催場所： 早稲田大学馬術部 (*教場ではありませんのでご注意ください)
東京都西東京市東伏見 3-4-67 Tel 0424-67-5790
3. 定員： 15 名程度
1 団体にて多数お申込みの場合は調整させていただくことがあります。
4. 審査料： B・C グレード： 1 名につき 8,000 円
A グレード： 1 名につき 10,000 円
4 月 18 日(金)までに次の振込先に送金ください。
振込後、メールで団体名及び金額をご連絡下さい。
振込先： 日本社会人団体馬術連盟
三井住友銀行 神田支店(普) 1300690
5. 審査方法： 別紙参照
6. 参加条件： 当連盟の会員団体に所属し、何らかの障害保険に加入していること、
A グレード受験者は、B グレードを既取得であること。
7. 服装： 競技用正装は特に規定しませんが、保護帽及び長靴(ゴム可)を着用してください。部班・馬場でも必ず保護帽を着用して下さい。
保護帽は 3 点固定式ヘルメットとします。
8. 申込方法： 別紙申込書を連盟事務局へ送付してください。

メール・FAX にても受け付けます。
必ず送信後に確認の電話を入れてください。

9. 申込期日： 平成 26 年 4 月 18 日(金)
10. 参加の受諾： 受諾の場合は特に連絡いたしません。当日、現地にご集合ください。
参加を取り消す場合は、4月25日(金)までに連盟事務局へご連絡ください。
当日キャンセルに関しては、早稲田大学馬術部 0424-67-5790 へご連絡下さい。
11. 問い合わせ： 日本社会人団体馬術連盟 TEL.03-3297-5630 FAX.03-3297-5636
E-mail: shabaren@jbg.jp URL: <http://www.jbg.jp>

以上

社馬連資格審査会審査要領(A グレード)

〔審査項目〕

馬場馬術と障害飛越の2種目を実施する。

〔合否の判定〕

2種目の合計点の55%以上を合格とする。

〔配点〕

馬場馬術 $100 \times 0.7 = 70$ 点、障害飛越 80 点、合計 150 点とする。

〔審査方法〕

1. 馬場馬術

- ・ 別添の日本馬術連盟制定 馬場馬術競技 A2 課目 2013 の経路を審査する。
- ・ 審査員(2~3名)の平均得点率の70%を得点とする。

2. 障害飛越

- ・ コース： H100cm、W100cm 以下 8 障害、9 飛越（経路図参照）
- ・ 形式： 基準表 A とするが、通常の採点に加え「誘導の部」「飛越状態の部」に着眼して採点を行う。
- ・ 審査：審査を 誘導の部、飛越状態の部、通常の部、の3セクションに分けそれぞれ審査する。または、誘導の部及び飛越状態の部、通常の部、の2セクションに分けそれぞれ審査する。誘導の部・飛越状態の部を担当した審査員(2~3名)の平均得点から通常の部の過失点(基準表 A)を差し引いた点を得点とする。

〔付録〕

障害飛越審査の要点

1. 誘導の部

- ・ 障害の中央へ正しく誘導しているか。
- ・ 適切な踏切を行っているか。
- ・ 適切なペース、リズムで走行しているか。
- ・ 走行中、正しい騎乗姿勢が維持されているか。
- ・ 走行中、正しい扶助操作を行っているか。

2. 飛越状態の部

- ・ 飛越前、中、後における騎手の安定感。
- ・ 前傾は遅れていないか、また、先飛びしていないか。
- ・ 拳はゆずられているか。
- ・ 着地の際、状態はつつこんでいないか。
- ・ 正しい脚の位置は保たれているか。

社馬連資格審査会審査要領(B・B'・Cグレード)

1. 筆記試験

B・B'・C 受験者共に馬術の基礎知識について筆記試験を行います。

出題内容は「日本馬術連盟騎乗者資格 B 級」程度です。

馬の馬体名称、毛色、品種、歩法、扶助、馬具、部班運動

馬スポーツ憲章

馬の管理

馬場馬術競技のルール

障害馬術競技のルール

筆記試験の合格基準は B・B'は 70%以上を合格とする

C は 50%以上を合格とする

2. 実技試験

B・B'・C 受験者共に同一の部班審査を行います。

この審査で 50 点以上の者が障害の審査に進むことができます。

部班運動の着眼点

正しい姿勢(含むアプミの長さ)とバランス

ハミ受けの状態

正しい運歩の維持とリズム

直線上・曲線上の真直性

障害飛越審査(障害数 8 個のコース)の着眼点

騎手のバランス

馬の誘導とペース

飛越状態

3. 実技試験合格基準

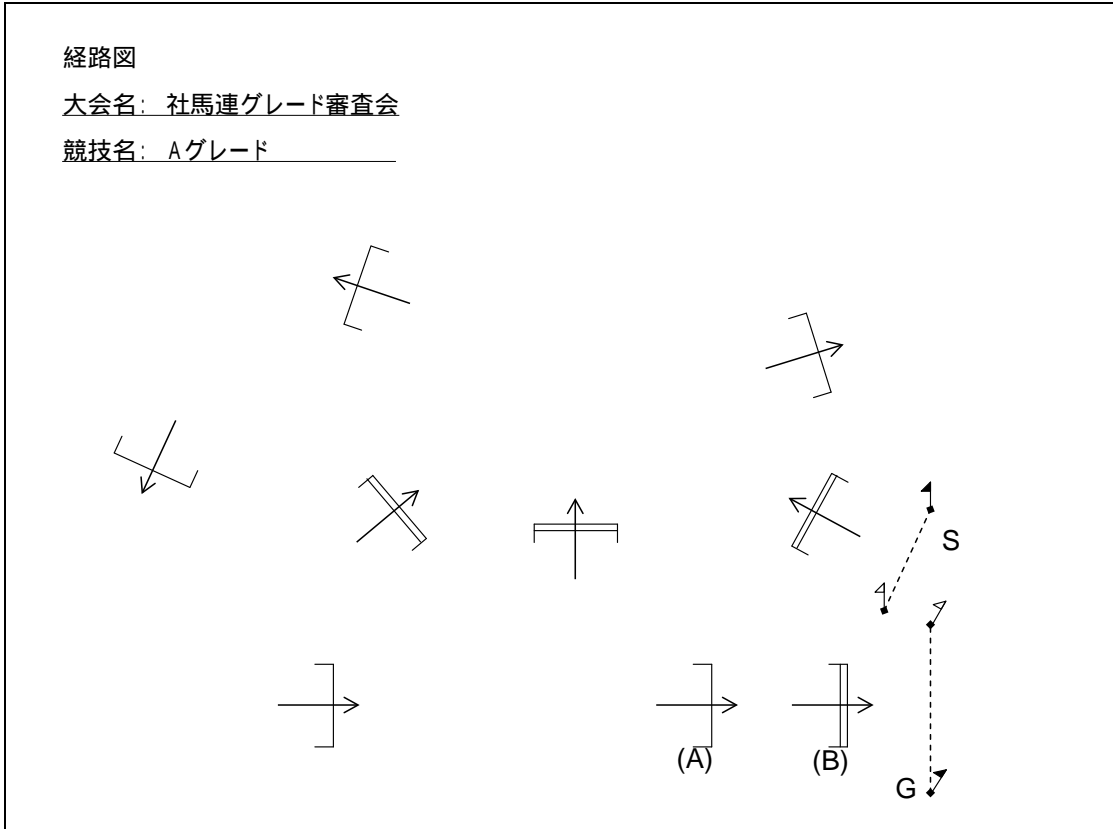
B グレード 部班・障害審査共に 50 点以上の者

B'グレード 部班審査で 50 点以上の者

C グレード 部班審査で 40 点以上の者

D グレード 部班審査で 40 点未満の者

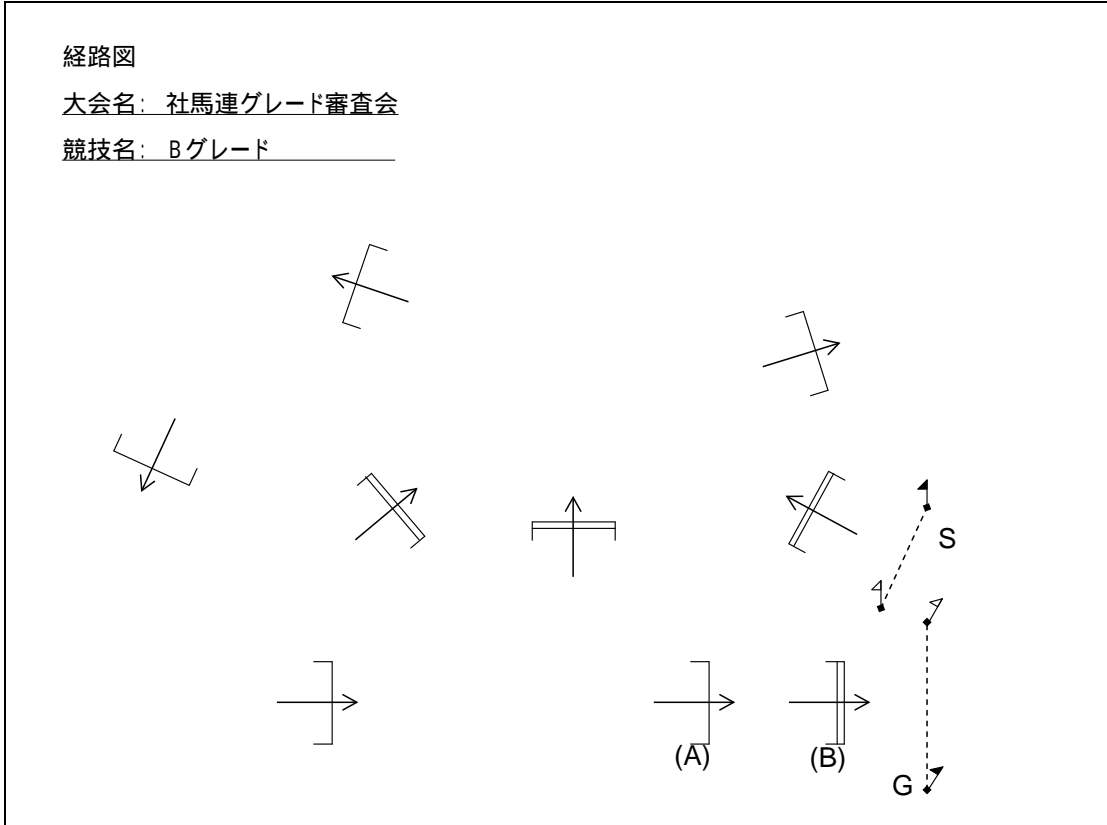
障害飛越経路 Aグレード



No.	障害の種類	高さ	幅
1	オクサー	70cm × 80cm	70cm
2	垂直	80cm	
3	オクサー	80cm × 90cm	80cm
4	垂直	90cm	
5	オクサー	80cm × 90cm	90cm
6	垂直	90cm	
7	垂直	90 c m	
8(A)	垂直	90cm	
(B)	オクサー	95cm × 100cm	100cm

(注)経路および障害の高さに関しては、開催場所や当日の都合で変更になる場合があります。

障害飛越経路 Bグレード



No.	障害の種類	高さ	幅
1	オクサー	60cm × 70cm	60cm
2	垂直	70cm	
3	オクサー	60cm × 70cm	60cm
4	垂直	70cm	
5	オクサー	70cm × 80cm	70cm
6	垂直	70cm	
7	垂直	80 c m	
8(A)	垂直	80cm	
(B)	オクサー	70cm × 80cm	80cm

(注)経路および障害の高さに関しては、開催場所や当日の都合で変更になる場合があります。

早稲田大学 馬術部 案内図

住所 東京都西東京市東伏見 3-4-67

電話 0424-67-5790

電車 西武新宿線 東伏見駅 下車、南口から徒歩 4 分

高田馬場駅から約 30 分 各駅停車または準急のみ停車します。

車 首都高 高井戸 IC

環状 8 号線外回り(荻窪方面)

四面道の交差点を左折(田無方面)

青梅街道を下り 15 分

北裏の信号から二つ目の信号東伏見坂上右折

車は馬術部内駐車場に止めてください。

